

21世紀を共に歩む

(社)日本分析化学会 会長 鈴木 信 男

日本表面科学会の15周年真におめでたく、心よりお喜び申し上げます。表面科学を共通基盤とする研究者の討論の場はほかになく、日本唯一の学会であり、ますますご発展の段当然のこととはいえ、ご同慶の至りであります。日本分析化学会も、化学がかかわる広い分野において物質分離や検出、計測法を共通に討論、研究するきわめて学際的な分野であります。そのような観点からも日本表面科学会とは共通点を有すると申せましょう。

昨今の日本経済を取り巻く環境はたいへん厳しいものがあり、学会運営にも支障をきたしていますが、貴学会におかれましては、機関誌のマンスリー化や支部の創設など、ますますご発展の方向に活動を開始されていると伺っております。貴学会主催の基礎講座やセミナーなどはたいへん好評で、当学会といたしましても学ぶべき点が多くあると存じております。

今日、若い学徒の理工系離れが進むなか、魅力ある学会の在り方や討論会や論文誌の活性化など、取り組まねばならない課題が山積みしております。私共の学会では、委員会を設置して21世紀を睨んだ将来構想を模索するなどいろいろ対策を講じております。その一つとして、従来の枠に拘束されない学会間の情報交換や合同討論会の開催なども今後検討する価値があるのではないかと考えている次第です。何かと共通点の多い貴学会と今後も実りある交流を続けたいものと思っております。

貴学会は発足以来15年経過され、ますますご発展する中で、世界に冠たる学会に発展されますことを心より祈念申し上げて、お祝いの言葉に代えさせていただきます。